

## 予算常任委員会（全体会）

平成30年6月20日（水曜日）午前10時開会

### 出席委員（26名）

委員長	齊藤誠之	副委員長	佐藤一則
副委員長	松田寛人	委員	山形紀弘
委員	中里康寛	委員	田村正宏
委員	星野健二	委員	小島耕一
委員	森本彰伸	委員	星宏子
委員	相馬剛	委員	平山武
委員	大野恭男	委員	鈴木伸彦
委員	櫻田貴久	委員	伊藤豊美
委員	眞壁俊郎	委員	高久好一
委員	相馬義一	委員	齋藤寿一
委員	君島一郎	委員	玉野宏
委員	金子哲也	委員	吉成伸一
委員	山本はるひ	委員	中村芳隆

### 欠席委員（なし）

### 出席議会事務局職員

議会事務局長	石塚昌章	議事課長	小平裕二
議事課長補佐 兼庶務係長	田野恵子	議事調査係長	関根達弥
議事課主査	鎌田栄治	議事課主査	室井良文
議事課主事	磯昭弘		

### 議事日程

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 審査事項

(1) 議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）

(2) 議案第 57 号 平成 30 年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)

【委員長及び 2 副委員長報告・質疑・討論・採決】

4 その他

5 閉会

開会 午前10時00分

### ◎開会及び委員長挨拶

○齊藤委員長 皆さん、おはようございます。

ただいまから予算常任委員会を開会いたします。  
この先は着座にて進行します。

さて、当委員会に付託された案件については、  
各分科会において慎重に審査されております。

本日はその審査結果をもとに進めてまいります。

委員各位におかれましては、慎重なる審査とともに円滑な進行へのご協力をお願い申し上げます、挨拶といたします。



### ◎審査事項

○齊藤委員長 それでは、次第3、審査事項に入ります。

さて、本定例会において当委員会に付託された案件は、議案第56号及び57号の平成30年度補正予算案件2件でございます。

ここで、本日の委員会の進め方についてご説明申し上げます。

まず、当委員会に付託されている議案につきまして、各分科会における審査結果の報告を行います。

報告が終わりましたら、議案ごとに順次、質疑、討論、採決と進めてまいりたいと思います。

初めに、予算常任委員会第1分科会における審査結果について、私のほうからご報告いたします。

平成30年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）であります。

この案件を審査するため、去る6月12日、第1

委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります、報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

初めに、総務部の審査について申し上げます。

総務課の審査において、委員から、人事研修費の使用料及び賃借料において、内閣府に派遣されている職員の賃貸物件の費用を計上したとのことだが、内閣府における職員の研修内容はどの質疑があり、執行部からは、構造特区などを所管している内閣府地方創生推進事務局において、地方創生に絡む仕事を研修として行っているとの答弁がありました。

次に、財政課の審査において、委員から、市債について、土木債と合併特例債が同じ事業費に充当されているが、この区分はどうなっているのかとの質疑あり、執行部からは、土木債は、補助事業費のうち国庫補助金を除いた分を対象に、それぞれの充当率を計算し計上している。また、合併特例債は、単独事業費を対象に計算し計上しているとの答弁がありました。

以上、審査の結果、議案第9号 平成30年度那須塩原市一般会計予算（第1号）については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託された案件の審査経過及び結果についての報告を終わります。

続きまして、第2分科会における審査結果について、佐藤副委員長から報告をお願いします。

○佐藤副委員長 皆さん、おはようございます。

予算常任委員会第2分科会の審査の経過と結果についてご報告をいたします。

平成30年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、補正予算案件1件

であります。

付託案件を審査するため、去る6月12日、第4委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります、報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

それでは、議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）について申し上げます。

まず、保健福祉部社会福祉課の審査においては、委員から、障害者福祉総務費のスポーツ大会バス借上げについて、何台分のバス代が追加になるのかとの質疑があり、執行部からは、大型バス2台分であるとの答弁がありました。

次に、教育部学校教育課の審査においては、委員から、国の緊急スクールカウンセラーの事業を受け、カウンセラーを配置する経費が計上されているが、この国の事業はどのくらい継続する見込みかとの質疑があり、執行部からは、まだ確定ではないが、今年度で終わりになる可能性があるという話は聞いているとの答弁がありました。

次に、教育部スポーツ振興課の審査においては、委員から、体育施設管理運営費の東小屋運動場外周柵設置について、どの場所にどのように設置するのかとの質疑があり、執行部からは、三本木側からの進入路の入り口の部分に防火水槽があるが、一般の方も自由に出入りできる状態であり、車をとめられてしまうと、今後、火災等の緊急時に対応が困難になってしまうことも考えられるため、車をとめられないようにし、安全を図るため、簡易的な柵のようなものを入り口に新たに設置するものであるとの答弁がありました。

なお、教育総務課の審査においては、委員から、

特に質疑、意見等はありませんでした。

以上、審査の結果、議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）の第2分科会所管分については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託された案件の審査経過及び結果についての報告を終わります。

○齊藤委員長 ありがとうございます。

次に、第3分科会における審査結果について、松田副委員長から報告をお願いいたします。

○松田副委員長 第3分科会のご報告をさせていただきます。

平成30年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、補正予算案件2件でございます。

これらの案件を審査するため、去る6月12日、第2委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります、報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

それでは、議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）について申し上げます。

まずは、生活環境部の審査について申し上げます。

環境対策課の審査では、委員から、平成30年度から平成35年度までの家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託料について、21億8,600万の債務負担行為の設定だが、5年前の委託料と比較した場合の増減及びその内容について質疑があり、執行部からは、5年前と比較すると1億5,000万円ほどの増額となっており、主に労務単価が上昇しているとの答弁がございました。

続いて、建設部の審査について申し上げます。

都市整備課の審査では、委員から、都市公園等長寿命化事業費の工事請負費、黒磯公園施設更新の内容についての質疑があり、執行部からは、黒磯公園の東側斜面にカタクリや野生の花々の群生地があり、それらを観覧できる園路を整備するものとの答弁がございました。

また、ほかの委員からは、黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業費の効果促進検討業務の委託内容はとの質疑があり、執行部からは、ハード事業で整備した施設が効果を発揮するために、事業運営の調査検討を行う業務委託である。例えば、事業を運営する方たちを交えて、今後どのようなイベントや事業を行ったほうがよいのか、専門家を招いて検討する業務を想定しているとの答弁がございました。

なお、上下水道部下水道課、産業観光部農務畜産課及び建設部道路課の審査においては、委員から特に質疑等はありませんでした。

以上、審査の結果、議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第57号 平成30年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算（第1号）について申し上げます。

上下水道部下水道課の審査において、委員から、下水道管渠管理費のデザインマンホール蓋設置について、2カ所設置とのことだが、設置場所はとの質疑があり、執行部からは、塩原地区の門前交流広場と板室温泉の一番奥にある旅館の本館付近を予定しているとの答弁がありました。

また、ほかの委員からは、水洗化促進費のマンホールカードの配布方法はとの質疑があり、執行部からは、マンホールカードの配布場所について

は、デザインマンホールを設置する塩原地区と板室地区で、塩原もの語り館と板室自然遊学センターでの配布を予定している。カードの発行数は、デザインマンホール1カ所につき4,000枚であり、イベント等で配布すると一遍にさばけてしまうため、観光等で当該施設に会場された方への配布を予定しているとの答弁がありました。

以上、審査の結果、議案第57号 平成30年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算（第1号）については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託された案件の審査経過及び結果についての報告を終わります。

○齊藤委員長 ありがとうございます。

大変申しわけございません。私の第1分科会のご報告の一番最後の部分なのですが、審査の結果、議案第9号と読み上げてしまったのですが、議案第56号に訂正していただきまして、平成30年度那須塩原市一般会計予算を一般会計補正予算と訂正させていただきます。大変申しわけございませんでした。

以上で、各分科会における審査結果の報告が終わりまりましたので、これより各議案の審査に入ります。

まず、(1)議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑を許します。

鈴木委員。

○鈴木委員 座ったままでいいですよ。

○齊藤委員長 はい。

○鈴木委員 下水道事業特別会計の、執行計画書という8ページですが、マンホールふたの設置の理由で、今の説明だと2カ所ということが出された計画なんですけれども、ここに出たのは200万という予算なんです。マンホールのふたの設置と

いうところで200万ということなんですけれども、そこに対する経費についての、もうちょっと具体的な説明とか、それから質問等があったかどうかをちょっと聞かせていただきたいと思います。

○齊藤委員長 答弁を求めます。

[発言する人あり]

〔「すみません、いいですか。質問のタイミングを間違えました。今、56号の質疑を受けた」と言う人あり〕

○鈴木委員 ごめんなさい。申しわけございません。じゃ、57号でやらせていただきます。すみませんでした。

○齊藤委員長 そのほかございますか。

[発言する人なし]

○齊藤委員長 質疑がないようですので、質疑を終了し、討論を許します。討論はございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○齊藤委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

議案第56号 平成30年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○齊藤委員長 異議がないものと認めます。

よって、議案第56号については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして、(2)議案第57号 平成30年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

分科会の報告に対し、質疑を許します。

鈴木委員。

○鈴木委員 予算執行計画書の中の8ページで、2項2目のところでデザインマンホール設置について213万9,000円の予算が上がっていますが、今、

聞いたところ、マンホール設置2カ所ということなんで、マンホール1カ所あたり100万というのはちょっと。マンホールのふただけだったらそんなに取らんとするんですけども、その辺の計画の内訳的なものの説明はあったか。あれば、そこをお聞かせいただきたいというのと、そこについての質疑というのがあれば、どんな質疑があったのかを、内容について伺いたいと思います。

○齊藤委員長 答弁求めます。

松田副委員長。

○松田副委員長 質疑等はございませんでした。ただ、全協で細かい内訳の話は多分、皆さん、聞いたかと思うんですけども。

〔「質疑はあった」と言う人あり〕

○松田副委員長 質疑はありませんでした。

〔「あった、あった」「ここに書いてある。見て」「暫時休憩」と言う人あり〕

○齊藤委員長 暫時休憩といたします。

休憩 午前10時14分

再開 午前10時19分

○齊藤委員長 休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

松田副委員長。

○松田副委員長 先ほどの鈴木委員からのご質問でございますが、質問事項でございましたので、ここで回答させていただきます。

まず、デザイン料が35万から6万円ぐらいの間ということで、それで、その型をつくるのに、ふたが20万円前後。工事費が50万円。合わせて約106万9,200円ぐらいかかって、それが2つということで大体200万円ぐらい。

○齊藤委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 デザインより型代というのは2倍にならないと思うんですけども、それは一つずつで、工事代と材料費が2倍という考えで受け取ってよろしいでしょうか。

○齊藤委員長 答弁求めます。

○松田副委員長 はい、結構です。

○鈴木委員 ありがとうございます。

○齊藤委員長 そのほかにございますか。

[発言する人なし]

○齊藤委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論はございますか。

[発言する人なし]

○齊藤委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

議案第57号 平成30年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決すべきものとするに異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○齊藤委員長 異議がないものと認めます。

よって、議案第57号については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で審査事項は終了いたしました。

本委員会の審査報告書は、本職が作成し、議長に提出いたしますので、ご一任くださるようお願いいたします。

---

◇

### ◎閉会の宣告

○齊藤委員長 以上をもちまして、予算常任委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

閉会 午前10時27分

---

◇

### ◎その他

○齊藤委員長 次に、4、その他に入ります。

その他で委員の皆様から何かございますか。

[発言する人なし]

○齊藤委員長 事務局より何かございますか。

局長。

○石塚議会事務局長 （事務連絡）

○齊藤委員長 これで、今定例会における当委員会の議事日程は全て終了いたしました。